

※学士は設問【1】は必須、
【2】又は【3】はどちらか
選択

試験時間 80分

- 注意事項
1. 数学(一般)の用紙は3枚である。3枚とも解答すること。
 2. 3枚とも受験番号と氏名の記入を忘れないこと。
 3. 【2】、【3】は、解答の過程を必ず記すこと。

【1】 次の各文の にあてはまる答を求めよ。

(1) 定積分 $\int_0^1 \frac{x}{1+3x^2} dx$ の値は (ア) である。また、定積分 $\int_0^1 \frac{1}{1+3x^2} dx$ の値は (イ) である。

(2) k を定数とし、 $0 \leq x \leq \pi$ において、方程式 $16 \sin^3 x - 24 \sin^2 x + 9 \sin x = k$ を考える。 $0 < k < 1$ のとき、この方程式の異なる実数解の個数は (ウ) 個である。また、 $k =$ (エ) のとき、この方程式の異なる実数解の個数は3個であり、これらの解のうち最大のものを α とすると、 $\cos \alpha$ の値は (オ) である。

(3) 極座標が $(1, 0)$ である点を A、極座標が $(\sqrt{3}, \frac{\pi}{2})$ である点を B とする。このとき、極 O を通り、線分 AB に垂直な直線 l の極方程式は (カ) である。また、 a を正の定数とし、極方程式 $r = a \cos \theta$ で表される曲線が直線 AB と接するとき、 a の値は (キ) である。

(4) 複素数 z が $z^6 + z^5 + z^4 + z^3 + z^2 + z + 1 = 0$ を満たすとする。このとき、 z^7 の値は (ク) であり、

$(1+z)(2+2z^2)(3+3z^3)(4+4z^4)(5+5z^5)(6+6z^6)$ の値は (ケ) である。さらに、 $-\frac{\pi}{2} \leq \arg z \leq \pi$ であるとき、 $|2-z+\bar{z}|$ を最大とする z の偏角 $\arg z$ は (コ) である。

【2】 m は自然数とする。青球 2 個、赤球 1 個、黄球 1 個が入っている袋から、球を 1 個取り出し、色を調べてから袋に戻すことを m 回行う。このとき、青球がちょうど k 回取り出される確率を $p_m(k)$ とし、青球がちょうど k 回、赤球がちょうど l 回取り出される確率を $q_m(k, l)$ とおく。

(1) $p_4(0)$ および $q_4(1, 1)$ を求めよ。

(2) 正の定数 h に対して、数列 $\{a_n\}$ を $a_n = \frac{n}{(1+h)^n}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定める。このとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} a_n = 0$ を示せ。

(3) 数列 $\{b_n\}$ を $b_n = \sum_{j=0}^n \left\{ \frac{j}{n} p_n(j) + (n-j) q_n(0, j) \right\}$ ($n = 1, 2, 3, \dots$) で定める。このとき、 $\lim_{n \rightarrow \infty} b_n$ を求めよ。

【3】 O を原点とする座標平面上の点 A は x 軸上にあり、 x 座標が 0 以上 2 以下の範囲を動く。また、点 B は $AB = OB = 1$ を満たしながら動く点で、その y 座標は 0 以上とする。さらに、 x 軸の正の部分と線分 OB のなす角を θ とし、線分 AB 上にあり $OA = 2BP$ を満たす点を P とする。ただし、点 A が原点 O と一致するとき、点 B、点 P の座標はともに $(0, 1)$ であるとする。

(1) 点 A および点 P の x 座標と y 座標を、それぞれ θ を用いて表せ。

(2) 点 P が描く曲線の長さを求めよ。

(3) 点 P が描く曲線、 x 軸および y 軸で囲まれた部分の面積を求めよ。